

ある

きずひとつないこの世界  
セミの鳴き声が何処からか  
聞こえてきました  
僕が生まれる前  
いなくなった後も  
聞こえ続けているこの鳴き声  
目の前には地平線がどこまでも開いて  
宇宙があることを教えてくれる  
太陽がトビラを開いて  
彼方からの光を溢れさせています  
見上げる地上の花々が  
こたえるように息吹の歌を歌いだしました  
つながっている  
すべての  
ある  
に包まれて  
世界はウレシサで一杯になりました